



Topics  
1

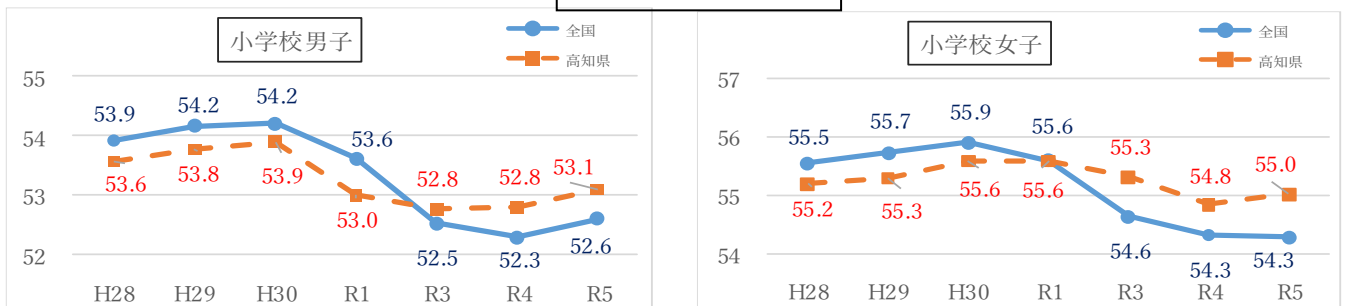
### 令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

#### ■令和3・4年度に引き続き、小・中学校の男女ともに体力合計点が全国平均を上回りました

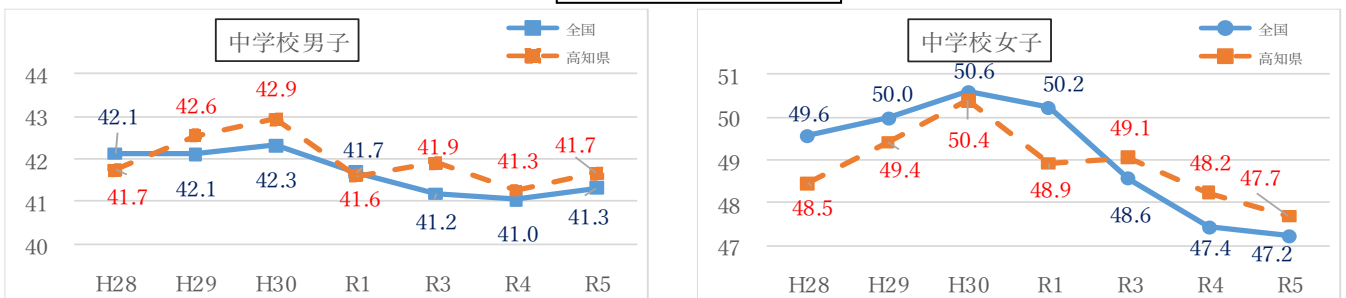
令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が、昨年12月22日(金)に公表されました。本県の体力合計点は、令和4年度の結果と比較すると、小学校男子、中学校男子はやや上回り、小学校女子はほぼ同じ、中学校女子はやや下回る結果となりました。全国との比較では、令和3・4年度に引き続き、小・中学校男女ともに体力合計点が全国平均を上回りました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国同様本県においても体力が低下傾向にあったなか、各学校において、授業改善や体力向上のための工夫をした取組の成果であると考えられます。

#### ◇体力合計点(8種目の実技の総合点)の推移

小学校(第5学年)



中学校(第2学年)



※全国の値はスポーツ庁の示す公立(国立・私立を除く)学校の平均値

#### ■運動やスポーツに意欲的な児童・生徒を育てていきます

A B C D Eの5段階で評価した体力の総合評価を全国平均と比較すると、小・中学校の男女ともに、上位のA B群の割合は高く、下位のD E群の割合は低くなっています。しかし、体力合計点同様、コロナ禍以前の水準に戻っておらず、引き続き取組が必要です。

県教育委員会では、今回の調査結果の分析を進めるとともに、小・中学校9年間を見通した体力・運動能力向上プログラムのさらなる活用、外部人材の派遣、指導主事等による学校訪問などの取組を継続して実施し、さらに、市町村教育委員会との連携を一層深めながら、運動好きな児童・生徒の育成に向け、各学校の取組を支援していきます。

#### ◇総合評価の比較

(1) A B群

(数値は%)

	小男	小女	中男	中女
R5 全国	32.2	37.2	32.7	52.9
R5 県	35.0	40.8	34.6	55.6
R4 県	32.6	41.5	33.9	57.0

※      は、R5 全国・R4 県よりも増加

(2) D E群

(数値は%)

	小男	小女	中男	中女
R5 全国	35.8	29.3	32.7	19.1
R5 県	33.8	26.4	31.6	17.9
R4 県	34.1	28.4	32.3	16.6

※      は、R5 全国・R4 県よりも減少

※全国の値はスポーツ庁の示す公立(国立・私立を除く)学校の平均値



詳しくは保健体育課ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310501/tairyokutesuto.html>



保健体育課 学校体育担当

TEL : 088-821-4900

## 第3期教育等の振興に関する施策の大綱／第4期高知県教育振興基本計画（案）

次年度より運用する「第3期教育等の振興に関する施策の大綱」（県知事が、本県の教育、学術及び文化の振興に関する基本理念や基本目標と、それらを実現するための総合的な施策等を定めるもの）及び「第4期高知県教育振興基本計画」（県教育委員会が、所管する教育施策の具体的な事業・取組等を定めるもの）を、今年3月末に策定する予定です。＜計画期間：R6～R9年度の4年間＞

この新たな教育大綱及び教育振興基本計画の大きなポイントは以下の4つです。

### ポイント①「新たな教育大綱の目指す人間像（基本理念）」

※これまでの2つの人間像に加えて、多様性や包摂性の尊重という考え方が重視されてきていることを踏まえ、「多様な個性や生き方を互いに認め、尊重し、協働し合う人」という新たな人間像を設定。

### ポイント②「本県の現状を踏まえた3つの基本目標と、その進捗を測る目安となる測定指標」

※「目指す人間像」を実現するための「基本目標」として、従来の「知」「徳」「体」の考え方を引き継ぎつつ、より内容を明確にし、また、新たな内容を包含する趣旨等から、3つの基本目標に整理。さらに、「基本目標」の達成を測る目安となる「測定指標」を見直し、新たに教育課題の解決等を目指す趣旨の測定指標を設定。

### ポイント③「社会情勢や子どもを取り巻く状況の変化を踏まえた政策・施策等」

※基本理念や基本目標の達成を目指して取り組む政策・施策等を4つの基本方針のもと整理。そのうえで、各基本方針のもとに、「デジタル化」「グリーン化」「グローバル化」という新たな時代の潮流も先取りし、政策・施策、各取組・事業をバージョンアップ。

### ポイント④「策定にあたって様々な教育の当事者・関係者と実施した『対話』」

※次期教育大綱・基本計画の内容を検討するにあたって、今後の教育・学校の在り方等について、教育の当事者・関係者との様々な「対話」等を実施。特に今回初めて、高等学校・特別支援学校高等部に通っている生徒等の若者、教職課程を履修する大学生、若年・中堅の教職員といった方々から「ご意見」をいただき、内容を精査のうえ、可能な限り教育大綱・基本計画の内容にも反映。

## 第3期教育等の振興に関する施策の大綱／第4期高知県教育振興基本計画（案）

目指す人間像  
（基本理念）

- ◆ 学ぶ意欲にあふれ、心豊かでたくましく夢に向かって羽ばたく人
- ◆ 郷土への愛着と誇りを持ち、高い志を掲げ、日本や高知の未来を切り拓く人
- ◆ 多様な個性や生き方を互いに認め、尊重し、協働し合う人



目指す人間像（基本理念）を実現することで、個人が持続的に幸せを感じ、また、地域や社会もよい状態が続く「ウェルビーイング（Well-being）」の実現につながる。



### 目指す人間像を実現するための基本目標

#### 基本目標 1 確かな学力の育成と、自己の将来とのつながりを見通した学びの展開

社会に出て自らの夢や志を実現していくための基礎となる知識・技能やこれらを活用して課題を解決するための思考力・判断力・表現力、生涯にわたって学び続ける意欲を育む。



#### 基本目標 2 健やかな体の育成と、基本的な生活習慣の定着

生涯にわたって、たくましく生き抜いていくための基礎となる、体力や健康的な生活習慣を育む。



#### 基本目標 3 豊かな心の育成と、多様性・包摂性を尊重する教育の推進

社会の中で多様な人々と互いに尊重し合い、協働し、社会に参画しながら人としてよりよく生きていくための基礎となる、自尊感情、夢や志、他者への思いやりや人権意識、規範意識、公共の精神などの豊かな人間性・道徳性・社会性を育む。また、「不登校」については、決して問題行動ではないことを前提として、「魅力ある学校づくり」「早期発見・早期支援」「多様な教育機会の確保」による支援を行う。



**基本方針 I** 「高知家」の全ての子どもたちが、急速に変化する予測困難な今後の社会を生き抜く力を身につけるための教育の推進

**基本方針 II** 「高知家」の子どもたちを誰一人取り残さない、多様な背景・特性・事情等を踏まえた包摂的な教育・支援の推進

**基本方針 III** 「高知家」の誰もが、生涯にわたって学ぶことができる環境づくりと活動・取組の推進

**基本方針 IV** 「高知家」の教育・学びの充実に向けた各種施策を総合的・計画的に推進するために、必要な基礎的・基盤的な環境・体制等の整備

>各基本方針に位置付けられる

29の政策  
76の施策  
183の取組・事業

※各取組・事業が位置付けられるのは、高知県教育振興基本計画のみ

※第3期教育大綱及び第4期基本計画（案）の詳細い内容については、HPに掲載されている会議資料をご確認ください。

HPはこちらから→→→



県教育委員会では、第3期教育大綱及び第4期基本計画に基づき、全ての子どもたちに「確かな学力」、「健やかな体」、「豊かな心」を育み、将来、自らの「可能性」を最大限に発揮できる人生を送ることができるよう教育施策を、皆さまとともに展開していきたいと考えていますので、今後ともご理解とご協力をお願いします。



詳しくは 教育政策課ホームページをご覧ください。  
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310101/>



教育政策課 教育企画担当  
TEL：088-821-4731

## 令和5年度教職員等表彰について

教職員等表彰は、教育活動が優れ、成果の著しい学校、保育所等及び共同調理場並びに教育関係者であって、特に功績が顕著なものや、全体の奉仕者として他の模範となる教職員を表彰するものです。

表彰式(令和5年11月28日)には、高知県議会 弘田 兼一 議長、高知県市町村教育委員会連合会 竹内 信人 会長、高知県小中学校長会 北岡 秀樹 副会長、高知県高等学校長協会 北村 晋助 副会長にご臨席いただきました。長岡 幹泰 教育長の式辞の後、「学校表彰」「土佐の教育功績表彰」「土佐の教育奨励表彰」の表彰を行い、最後に、高知県立高知丸の内高等学校 藤田 勇人 校長の謝辞で締めくくられました。受賞者の皆様のご活躍を大いに期待いたします。

### ■教育研究実践表彰 (優れた教育研究を実践した学校を表彰)

受賞校	受賞内容
香南市立野市東小学校	各学年で育成すべき力を明確にした実践などを通して、児童一人一人の成長や変容につなげる取組
高知県立義務教育学校 土佐山学舎	総合の時間等を活用した「土佐山学」と英語教育を中心とした、地域一体となった教育活動への取組
南国市立香南中学校	「英語教育」「ICT」「防災教育」を柱とした学校づくりや、教職員が一丸となった組織的な取組
四万十市立中村小学校	「学習指導要領を具現化・実現化する学校」として学力向上を目指した、チーム学校としての取組
高知県立山田高等学校	「地域」をキーワードにした様々な探究活動により、生徒の探究する力の育成を目指した取組
高知県立窪川高等学校	個別最適化学習等の推進及びICTを軸に、基礎学力の向上や魅力的な学びを具体化する取組

### ■健康推進活動表彰 (健康への関心を高め、地域とともに健康推進活動を実践した学校を表彰)

受賞校	受賞内容
高知県立山田特別支援学校	発達段階に応じた性に関する指導の実践及び地域や家庭と連携した、先進的な指導や研究への取組

### ■学校安全優良表彰 (学校安全について優れた成果を上げている学校を表彰)

受賞校	受賞内容
高知県立須崎総合高等学校	生徒自らが考えて行動する安全意識の向上及び判断力を養うための安全教育への取組

### ■土佐の教育功績表彰 (主に管理職等の多年にわたる功績と教育実践を表彰)

氏名	所属	氏名	所属
松岡 聖士 校長	高知市立秦小学校	山崎 源生 校長	高知県立中村中学校
市原 佐知 校長	高知市立久重小学校	小松 博 校長	高知県立中芸高等学校
山本 儀浩 校長	高知市立横内小学校	小原 昌信 副校長	高知県立安芸高等学校
溝渕 由美子 事務長	高知市立潮江中学校	谷村 孝二 校長	高知県立高知追手前高等学校
廣瀬 啓二 校長	高知市立南海中学校	澤松 宝 事務長	高知県立高知追手前高等学校
岡本 伸浩 校長	高知市立旭中学校	藤田 勇人 校長	高知県立高知丸の内高等学校
武市 綾香 校長	いの町立長沢小学校	正木 敏政 校長	高知県立高知北高等学校
森下 裕一 校長	土佐市立新居小学校	森 隆彦 校長	高知県立佐川高等学校
国見 佳延 校長	土佐市立土佐南中学校	川田 弘人 校長	高知県立窪川高等学校
岩本 初美 校長	須崎市立安和小学校	足達 昇 校長	高知県立檮原高等学校
西森 大城 校長	須崎市立浦ノ内中学校	高橋 正英 校長	高知県立幡多農業高等学校
内田 加奈子 校長	須崎市立南中学校	宮地 秀伸 校長	高知県立中村高等学校
中嶋 晶久 校長	日高村立日高中学校	正岡 佳代 副校長	高知県立山田特別支援学校
黒岩 範久 校長	四万十町立窪川中学校	山中 智子 校長	高知県立高知ろう学校
陸野 高俊 校長	宿毛市立平田小学校	原 由香 校長	高知県立中村特別支援学校
東 卓志 校長	黒潮町立田ノ口小学校		

### ■土佐の教育奨励表彰 (教職員の継続的な教育実践の取組を表彰)

氏名	所属	氏名	所属
高橋 和久 教諭	香南市立吉川小学校	市川 麻里 総括主任	津野町立中央小学校
北代 智佳 教諭	香美市立山田小学校	友永 しのぶ 教諭	四万十町立窪川中学校
刈谷 麻美 総括主任	香美市立鏡野中学校	伊与田 紗代 教諭	四万十市立中村小学校

谷 雄二	教諭	高知市立一宮小学校	立石 和仁	主幹教諭	四万十市立中村西中学校
川上 智子	総括主任	高知市立朝倉小学校	山本 奈々枝	教諭	黒潮町立大方中学校
安岡 敦司	教諭	高知市立城西中学校	弘田 美佳	教諭	高知県立室戸高等学校
立仙 暁子	主幹教諭	高知市立愛宕中学校	大西 史子	教諭	高知県立山田高等学校
嶋内 孝浩	教諭	高知市立横浜中学校	藤澤 誉文	教諭	高知県立高知国際高等学校
汲田 喜代子	教諭	高知市立高知特別支援学校	中原 学	教諭	高知県立高知海洋高等学校
松下 咲	教諭	南国市立後免野田小学校			

### ■土佐の教育実践表彰（優れた教育実践を表彰）

市町村 (学校組合)立 学校	宗石 麻季	比与森 信幸	橋本 弓佳	井上 千春	窪川 和樹	富永 智恵	野村 憲太
	片岡 由佳	橋本 開	西本 梨紗	宮田 真奈美	森本 哲平	竹村 一瞳	長山 恭子
	田岡 恵	寺石 由依	矢野 ひとみ	横田 千穂	谷口 忠大	坂本 利紗	山脇 晃生
	千光士 美弥	藤原 亜矢子	池田 美紀	戸田 浩司	大塚 まどか	小川 沙也加	沖本 花苗
	松岡 誠	間城 美和	細井 智香	濱田 武利	竹嶋 飛鳥	重田 紫	河野 かおり
	松岡 整	野村 法弘	植野 慎司	森 あづさ	上崎 宏生	今橋 友紀	中脇 真理
	濱口 恭平	山路 頼子	奥村 美樹	宮川 大二朗	野村 存	谷山 なつこ	福岡 征則
	藤戸 仁美	太田 美智恵	大西 慎二	刈谷 親恭	時久 祥香	松岡 宏典	
傍土 正志	大石 美樹	上村 啓太	武森 甚哉	畠中 知沙	谷崎 美佳		
県立学校	山崎 直美	鍵本 佐知	戸田 卓谷	横田 哲	塩田 倫子	山崎 桂	
	松本 悠希	三浦 洸平	野並 邦充	植田 悠未	浜田 祐一	堀 ゆかり	
	山崎 ゆかり	徳田 毅	和田 真由美	井本 真理	濱田 泰則	三好 秀一	
	尾知 紀彰	山砥 誠	下村 英文	松崎 由依	西川 拓磨	笹方 真佑	
	村上 吉隆	中村 文香	黒石 芳加	岡本 百代	竹又 和則	岡本 依舞	
	百田 優	西野 大祐	長尾 卓馬	泉 順子	大島 香	檜田 梓	



◎その他 201 名の方が勤続表彰を受けられました。



## Topics 4

### 令和5年度文部科学大臣優秀教職員表彰について

文部科学大臣優秀教職員表彰は、学校教育における教育実践等に顕著な成果を上げた教職員及び教職員組織について、その功績を表彰するとともに広く周知し、併せて教職員の意欲及び資質能力の向上に資するものです。令和5年度は以下の8名が受賞され、令和6年1月16日に東京大学・安田講堂にて表彰式が開催されました。受賞者の皆様のこれからのご活躍を大いに期待いたします。

氏名	所属	氏名	所属
山本 由美	教諭 南国市立岡豊小学校	徳弘 叙裕	教諭 高知県立須崎総合高等学校
笹 智枝	教諭 南国市立久礼田小学校	松繁 冬樹	教諭 高知県立高知農業高等学校
小松 綾	教諭 田野町立田野中学校	影嶋 まどか	教諭 高知県立中村高等学校西土佐分校
吉本 真里	教諭 土佐市立戸波中学校	大川 三千恵	教諭 高知県立日高特別支援学校



教職員・福利課ホームページはこちら。  
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310601/>



教職員・福利課 人事企画担当  
 TEL : 088-821-4901

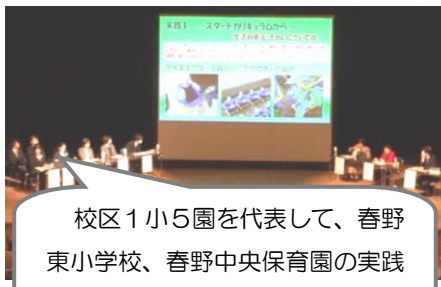
# 『保幼小の架け橋プログラムシンポジウム』を開催しました！

令和5年12月26日(火)、県民文化ホールグリーンホールにて、高知市教育委員会及び高知市との共催により『保幼小の架け橋プログラムシンポジウム』を開催しました。当日は県内外の幼児教育施設、小・中学校、教育行政など360名を超える参加がありました。

県・高知市両教育長からの開会挨拶の後行われたシンポジウムでは、現在、文部科学省の「架け橋プログラム事業」の委託を受けて取り組んでいる高知市春野東小学校区の先生方の実践発表をもとに、幼児教育や生活科の全国的な専門家の先生方も交え、架け橋プログラムの魅力や園・学校・行政が一体となって取り組んでいる高知県の取組について熱く語り合うパネルディスカッションが繰り広げられました。

また、文部科学省初等中等教育局幼児教育課の横山真貴子調査官の講話では、「高知県の取組が全国の架け橋プログラム実践の先頭を走っています」とのコメントもいただき、参加された皆さんに取組への理解を深めていただくとともに、本県の取組の先進性についても知っていただく機会となりました。

## 実践発表・パネルディスカッション



校区1小5園を代表して、春野東小学校、春野中央保育園の実践発表がありました。

### 今年度は…

#### 1 そだててみた

①教科書の写真を見ながら、園での栽培活動の経験を聞く。

ほいくんのとこ、おいもそだてよかった！

ぼくはじゃがいも。

なすもそだてた！

ほかにも、トマト、たまねぎ、にんじん、はつか大根...経験豊富な子どもたち！

②どんな花を育ててみたいか考える。

4月に2年生からあさがおのたねをもらったよ。

おにいちゃんかひまわりそだてよかった～！

ふうせんかすらのふうせんのかたちがほしい！

お家の人ともそだんしたいな

生活科「きれいにさいてね」の単元では、子どもたちの園での経験、どんな花を育ててみたいかを尋ねるなど、子どもの主体性を大切に授業が展開したとの発表がありました。

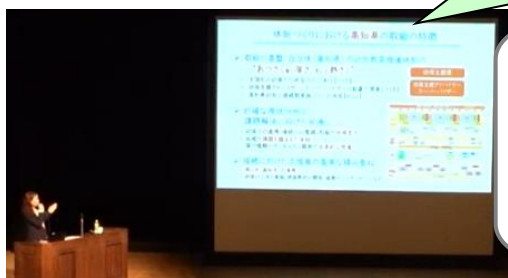
大切にされているのは、幼児期の経験や学びを踏まえた小学校教育の展開！

パネルディスカッションでは、小学校教育を見通した幼児期の学びや幼児期の学びを踏まえた小学校教育への変化へ、保育者や教員の意識が変化したことが、子どもたちの学びの姿の変化へと繋がっていることや、校区の先生たちが、設置者や施設類型を越えて、顔の見える関係を構築し、子どもの姿を真ん中にして取組を進めていることの魅力について、取り組む上での喜びや苦労も交えながら、現場の先生方の生の声をたくさん知ることができました。

## 横山調査官 講話

高知の架け橋プログラムは  
園・学校・行政が一丸！！

## 各園・校の取組をまとめたパネル



当日は、1小5園の取組をまとめた段ボールパネルも展示されました。カリキュラムをもとに実践されたことを、子どもの姿を中心にしてまとめてくださいました。参加された方にも大変好評でした。



### 今後の取組に向けて

キーワードは  
すべての5歳児の  
学びがつながる！！

### 各校区の年間計画を作成

月	実施日	実施内容	実施場所	講師
4	23日(火)	第1回 関係会議 (コミュニティスクール) めざす子供像について		
5	8日(水)	1年生授業参観 子供の様子の共有	〇〇小学校	講師
6				
7	26日(金)	5歳児公開保育と協議	〇〇園	講師
8	27日(火)	5歳児公開保育と協議	◇◇園	講師

モデル地区の取組をもとに、すべて小学校区でこれまでの取組を生かしながら、架け橋の取組を進めていきましょう。まずは、職員同士が顔の見える関係を築き、互いを知ることから始まります。幼保支援課 HP の年間計画の例もぜひご活用ください。



詳しくは幼保支援課ホームページをご覧ください。  
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311601/>



幼保支援課 幼児教育担当  
TEL : 088-821-4881

## 令和5年度「高知県高校生津波サミット」一連の取組を実施しました

令和4・5年度実践校：岡豊、高知国際、須崎総合、大方、明德義塾、高知  
 令和5・6年度実践校：安芸、山田、高知農業、高知海洋

### 自校での防災活動の実践

- 第1回学習会  
 6月18日(日)  
 場所：高知丸の内高等学校  
 参加：実践校11校 生徒32名 教員12名  
 内容：  
 ○講演「南海トラフ地震の被害と対応」  
 講師 南海トラフ海底地震津波観測網整備推進本部  
 副本部長 高橋 成実 氏  
 ○講演「高齢者主体防災から、全世代参加型防災へ」  
 講師 二葉町自主防災会  
 会長 西村 健一 氏  
 ○ロープワーク・意見交流等

- 第2回学習会  
 8月20日(日)  
 場所：香南市夜須町ヤ・シィパーク  
 高知農業高等学校  
 参加：実践校9校 生徒32名 教員9名  
 内容：  
 ○フィールドワーク  
 ヤ・シィパーク避難タワー  
 ○講話「南海地震に備える」  
 講師 高知大学防災推進センター  
 客員教授 岡村 眞 氏  
 ○グループワーク・質疑

### 「高知県高校生津波サミット」(参集とオンライン方式を併用するハイブリッド方式により開催)

本年度の「高知県高校生津波サミット」は、令和5年11月11日(土)に高知県立ふくし交流プラザ(高知市)で開催し、41校から高校生及び教職員、関係者141名が参加しました。

今回のサミットでは、小学生のときに東日本大震災で被災された雁部那由多さんの講演、令和4・5年度の実践校の取組発表、グループワークを実施しました。

講話では中学生の頃から語り部活動を行っている雁部さんより「東日本大震災から未来を語ろう～地震と津波が奪ったもの、残したもの～」と題して「東日本大震災を振り返って、現在の被災地と私たち、未災地を生きるということ」のお話をいただきました。震災が奪ったのは形あるものだけでなく、笑顔がなくなる、避難所での犯罪がおきる、震災による格差からいじめが生まれるなど、平常の人の心も奪っていく。東日本大震災から12年以上経ち、被災の記憶が失われ埋もれていく中で、伝えていく活動を続けることの意義を語っていただきました。そして、この活動がそこに生きる人たちの未来を守る「行動」につながることを期待していました。

実践校の取組発表では、**防災食の食べ比べ、昼休みの校内放送での防災啓発、地域住民への防災訓練参加の呼びかけ、地域と合同の防災訓練、企業と連携した防災グッズの販売、自校での防災イベントの開催**など各学校の特色のある防災活動が発表されました。参加した県下の高等学校・特別支援学校からは「是非、参考にしたい」という感想が多く、今後の防災活動を実施するうえでとても参考になったようです。

グループワークでは3～4校の生徒が1グループとなり、講演及び取組発表から「**高校生として私たちにできること**」をテーマに話し合いました。「**地域住民とスポーツで交流し、体力づくりと災害時の連携につなげてはどうか**」「**盲学校などと連携した訓練で、災害弱者のサポートを学ぶ場をつくれな**いか」という発表があり、積極的にアイデアを出し合いました。



雁部さんの講演



実践校の取組発表



グループワーク



詳しくは学校安全対策課ホームページをご覧ください。  
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>



学校安全対策課 学校安全担当  
 TEL : 088-821-4533

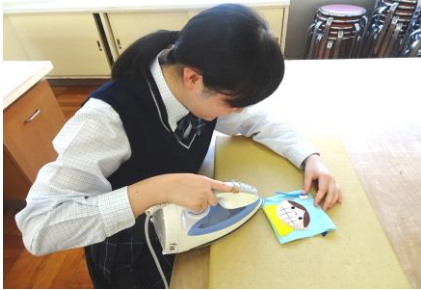
## 読んで、見て、触って！布絵本

布絵本とは、障害のある方や乳幼児が見たり触ったりして楽しむことができる、コットンやフェルトで作られた柔らかな絵本です。マジックテープやボタンの着脱、ひもを結んだり、穴に通したりといったしかけがついているものもあり、楽しみながら手指の機能訓練をすることができます。

オーテピア高知図書館2階のバリアフリー資料コーナー（棚番号 21）にあり、本や雑誌と同じように貸出や予約ができます。ぜひご利用ください！

### 製作の様子

高知県立春野高等学校では、家庭科の授業で布絵本を製作しています。できあがった布絵本は図書館に贈呈いただいています。



### 贈呈式の様子

図書館から、感謝状とオーテピアのロゴ入りバックをプレゼントしました。



### 展示の様子

見ても触っても楽しめる布絵本はみんなに大人気！



### ブックリスト

図書館にある布絵本の一覧はウェブ・サイトで公開中



こちらから！



このほかにもいろいろなバリアフリー図書やサービスがあります。詳しくはオーテピア高知図書館ホームページをご覧ください。→→→  
<https://otepia.kochi.jp/library/use.html>



オーテピア高知図書館  
バリアフリーサービス担当

## 高校生による交通安全啓発活動！

令和6年1月15日（月）に、棧橋通3丁目交差点において、県立高知工業高等学校の生徒会及び総合デザイン科の生徒による、交通安全啓発活動が行われました。

参加した生徒は、自転車ヘルメットを被り、高知南警察署交通課の協力のもと、自転車ヘルメット着用啓発チラシや総合デザイン科の生徒が作成したツボ押しグッズ等を配付しながら、自転車ヘルメット着用や交通安全について呼びかけました。県立高知工業高等学校の生徒は、昨年11月にも同交差点で、自転車ヘルメット着用啓発活動を行っています。

啓発活動を行った生徒からは、「この啓発活動によって、明日から少しでも自転車ヘルメットを被ってくれる人が増えて欲しい」といった声や「前に啓発活動をした時には、自分は自転車ヘルメットを被っていなかったけど、自分が被っていないと啓発活動に説得力がなくなるので、被るようになりました」という声が挙がっていました。

今回の啓発活動で、安全のために命を守る交通行動を意識し、自転車ヘルメットを被る人が増えることを期待しています。



ハット型ヘルメットもあります！



詳しくは学校安全対策課ホームページをご覧ください。  
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/312301/>



学校安全対策課 学校安全担当  
TEL : 088-821-4533

## 第9回 高知県社会教育実践交流会を開催します。

様々な地域課題の解決や人と人との関係が密な地域づくりをめざし、社会教育関係者が一堂に会して実践事例に学ぶことにより、関係者の活動の活性化とネットワーク構築を図ることを目的に開催します。

今年のテーマは、『輝あれ！ 今こそ高知家の社会教育』～はじめよう！ つながろう！ 伝え合おう！～。

実践発表は、高知大学地域協働学部の社会教育主事・社会教育士養成課程をこの春卒業する学生や島根県で高校在学中に地域活性化を目指し公民館活動等に取り組む NPO 法人を立ち上げ、公民館や各種学校の PTA、青少年育成協議会等の各機関や団体を巻き込んで活動している藤原 睦己氏をお招きし、活動のきっかけや活動の実際、今後の展望等をお話しいたします。

また、パネルディスカッションでは、高知県立大学の学生プロジェクトや青年団の活動をお話しいたし、登壇者のそれぞれの活動を深掘りしていきます。

そして、後半は、参加者みんなで交流タイムを設けます。日頃の活動の活性化に向け、みんなで語り合いましょ。

ぜひ、たくさんの方の参加をお待ちしています。

### 第9回 高知県社会教育実践交流会

日時

令和6年  
**2月24日(土)**  
12:30~16:30 (12:00 受付開始)

会場

土佐市複合文化施設つな一で

日程

12:30~12:40 開会行事  
12:40~13:10 実践発表①  
13:10~13:40 実践発表②  
13:50~14:50 パネルディスカッション  
15:00~16:00 交流タイム  
16:00~16:30 全体共有・閉会行事

参加費無料

### 実践発表①【社会教育×学生】

#### 『誕生！社会教育士』

伊藤 美紀氏 (高知大学地域協働学部 4年生)  
伏下 可愛氏 (高知大学地域協働学部 4年生)  
斉藤 雅洋氏 (高知大学地域協働学部 准教授)

### 実践発表②【社会教育×青少年】



平成16年生まれ。島根大学文学部法経学科2年生。令和2年、高校生主体のNPO法人KEYSを設立。現在も高校生の活動をサポートしながら自らも公民館活動などに取り組む。

#### 『社会教育でひろがるつながる地域の輪 ～青少年主体の活動から～』

藤原 睦己氏 (NPO法人KEYS 事務局長)

### パネルディスカッション

登壇者：藤原 睦己氏  
竹上 定昭氏 (高知県社会教育連絡協議会会長)  
佐竹 大樹氏 (高知県保幼小中高 PTA 連合体連絡協議会会長)  
林田 翔平氏 (高知県青年団協議会会長)  
森岡 千晴氏 (土佐市青年団会長)  
石川 紗羅氏 (高知県立大学学生プロジェクト「外」『立志社中』UOK 手話サークル)  
森岡 ふみ氏 (高知県立大学学生プロジェクト「外」『立志社中』UOK 手話サークル)  
コーディネーター：斉藤 雅洋氏

### 交流タイム

『参加者みんなで  
語り合いましょ！  
そして、つながりましょ！』

- ※社会教育関係者だけでなく、**どなたでも参加**できます。
- ※本交流会は、令和5年度 第3回社会教育主事等研修を兼ねています。
- ※参加申込は、令和6年2月13日(火)までにお願ひします。
- 申込方法は、生涯学習課ホームページをご覧ください。



詳しくは、生涯学習課ホームページをご覧ください。  
<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310401/>



生涯学習課 社会教育支援担当  
TEL : 088-821-4911

<発行者> 高知県教育委員会事務局教育政策課

TEL : 088-821-4731 FAX : 088-821-4558 E-mail : 310101@ken.pref.kochi.lg.jp

高知県教育委員会 WEB サイト : <https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/310000/>

※本広報紙への感想やご要望がございましたら、発行者までお寄せください。



「とさまなチャンネル」  
YouTubeチャンネル



学んでみたシリーズ最新作、  
「高知家まなびばこ」  
投稿しました！